

# 要 望 書

国道7号の整備促進について

青 森 商 工 会 議 所

弘 前 商 工 会 議 所

## ○ 国道7号の整備促進について

国道7号は、新潟市を起点とする東北地方の日本海側の大動脈であり、県内では、県都青森市と弘前市をはじめ津軽地域の各市町村をつなぐ主要幹線道路で、沿線市町村のアクセス道路、東北縦貫自動車道の代替道路としての機能も果たしており、地域の産業・経済活動を支えています。

本県内の市街地部分は4車線化が進められておりますが、未だ2車線のままの区間では、大型商業施設の買い物客や朝夕の通勤により交通量が増加しており、さらには豪雪地帯特有の冬期通行障害による交通渋滞や物流停滞が頻発する交通脆弱区間となっております。

令和3年12月には、国道7号青森市鶴ヶ坂地区において大雪と道路構造に起因した大規模な通行車両の滞留による長時間の通行止めが発生し、並行する東北縦貫自動車道や迂回路である青森空港有料道路も通行止めが発生するなど、地域経済や県民生活に大きな影響が生じたところです。また、昨年末から今年年始にかけて発生した大雪では、いたるところで除雪が間に合わず交通障害が発生するなど産業経済活動に大きな影響を受けました。この大雪は、異常気象による温暖化の影響で線状降雪帯が発生したとの専門家の見解もあり、道路整備についても頻発化・激甚化する異常気象に備えた機能強化が強く求められております。

加えて、本路線は、災害時の避難路、物資等の輸送路を支える基幹ルートとして重要物流道路に指定されており、脆弱性の解消に早急に取り組む必要があります。

つきましては、地域の産業経済活動を支える大動脈である国道7号の道路整備促進に特段のご高配を賜りますよう、次の事項について要望いたします。

(1) 鶴ヶ坂地区の4車線化について

令和3年12月の大雪による交通障害に伴い、長時間にわたる通行止めが発生したこと等を踏まえ、国道7号の鶴ヶ坂地区における雪や道路構造による通行止めのリスク軽減を目的とした防災事業として「鶴ヶ坂防災」が事業化され調査設計が進められておりますが、早急に整備を進め、安定した道路ネットワークを一日も早く確保していただくとともに、県都青森市と弘前市、五所川原市とのアクセス強化を図ってくださいますようお願いいたします。

(2) 常盤・浪岡バイパス4車線化の整備促進について

4車線で供用している弘前バイパスに接続する常盤・浪岡バイパスについて、一部区間では交差点改良による付加車線の整備が進められておりますが、県都青森市と弘前市をはじめとする津軽地域市町村をつなぎ、地域の産業経済活動を支える国道7号のアクセス強化を図るため、4車線化に向けた整備を一層促進して下さいますようお願いいたします。

令和7年2月26日

青森商工会議所 会 頭 倉 橋 純 造

弘前商工会議所 会 頭 今 井 高 志